



若楠っ子

第 5 号 令和6年6月14日

文責：守田美由紀

若楠小 HP

<https://www.education.saga.jp/hp/wakakusu-e/>

学校フリー参観デー おいでいただきありがとうございました！

6月9日の「佐賀市こどもの教育を考える日(学校フリー参観デー)」に、たくさんの方においでいただきありがとうございました。皆様のご理解・ご協力をいただき、午前中だけでしたが子どもたちが頑張っている姿をご覧いただくことができました。当日の参観者は480名で、保護者や地域の方だけでなく、卒園した園の先生方や来年度入学されるお子さんがいらっしゃるご家庭、地域外の方もお見えになりました。アンケートへのご協力もいただきありがとうございました。当日は、PTA本部役員や父親委員会の皆様に、安全面で多大なご協力をいただき、無事に実施することができました。途中小雨に見舞われましたが、担当された父親委員の方々の誘導のおかげで無事に実施することができました。心より感謝申し上げます。

不審者対応避難訓練 5月31日

昨年度から繰り返し佐賀北警察署に相談して検討し、本年度の不審者対応避難訓練を実施しました。子どもを見守る会の方にも訓練の様子を見ていただきました。以前より警察からは、学校敷地内や校舎への侵入を防ぐことが一番大切だと指導を受けています。本校では、学校敷地内への車の出入りの制限や、時間を決めて門扉や校舎の出入口を閉めるなどの対策をとっています。また、保護者の方には来校時の名札着用や受付窓口への声掛け等にご協力いただいています。子どもたちの安全・安心のためには、普段から教職員が常に危機感をもって業務を行うことが重要です。教職員のための研修も実施しています。子どもたちが安心して過ごせる状況となるよう、今後も学校での対策を検討していきますので、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



1、2年生の4教室に次々に侵入され、児童8人が殺害されて15人が重軽傷を負った大阪教育大付属池田小学校の児童殺傷事件から8日で23年になりました。安全なはずの学校で児童の命が奪われた事件です。私は、事件が起きた当時の状況を調べ、危機管理や危機対応について繰り返し学んできました。これからも子どもに向き合う私たちは、命を大切にすることや学校安全について考え続けなければならないと思っています。

若楠小学校周辺河川清掃作業 ありがとうございました！ 6月8日(土)

早朝より体育施設利用団体や地域の皆様にご集まりいただき、学校西側の河川清掃をしていただきました。あっという間に草や泥、水草がなくなり、とてもきれいになりました。翌日、登校した子どもたちが「きれいな水が流れている」と喜んでいました。いつもありがとうございます！

若楠小学校コミュニティ・スクール



お知らせ 職員の紹介

5月から学校生活支援員の尾家五月先生が各学級の支援に入っています。また、今週から非常勤講師として井添将仁先生が勤務しています。教職員がそろい、新チーム若楠でがんばります！井添先生は、図工科を中心に2年生以上の授業を担当します。時間割の変更については各学級でご確認ください。よろしくお願いいたします。

1～4年生バス旅行 6月5日

心配していた天気も回復し、どの学年も充実した見学や活動ができました。友達と笑顔いっぱい楽しく過ごしました。

1年生 メルヘン村 2年生 佐賀県立宇宙科学館 4年生 NHK 福岡放送局、福岡動物園
3年生 佐賀広域消防署、福岡県青少年科学館、鳥類センター

6年生長崎修学旅行 たくさんの学びがありました！ 6月5日～6日

1日目 長崎原爆死没者追悼平和記念館 平和公園（平和集会） 浦上地区フィールドワーク
長崎原爆資料館 平和講話（語り部 ハ木道子さん）
2日目 歴史文化博物館 出島 長崎市内フィールドワーク

修学旅行では、話を聴いたり人と触れ合ったりする機会がたくさんありました。その度に、6年生が話に耳を傾け反応しながら聴く姿が見られました。後方にいる私からでも、一人一人が話を主体的に聴いていることや、事前にはしっかりと学んで来ていることが分かり、誇らしく思いました。原爆死没者追悼平和記念館では、説明をしてくださった方から「真剣に話を聴く様子に感激しました。いつもよりたくさん話をしてしまいました」との言葉をいただきました。平和講話をしていただいたハ木道子さんからも、子どもたちの一生懸命さやこれまでの学びが伝わる姿だったことを褒めていただきました。

また、活動中は、活発なやりとりだけでなく、自分たちで気づきを促している言葉が聞こえ、添乗員の方が「声を掛け合っていて素晴らしいですね！」と感心されていました。

この2日間は、6年生の子どもたちがたくさん学んだだけでなく、引率の私たちが、子どもたちが周りの方に喜びや笑顔を与える力を何度も感じた素晴らしい時間でした。日々の積み重ねの大切さを改めて感じました。



6年生 総合的な学習の時間「リーダーについて学ぼう！」 5月29日

地域で活躍されている永淵史孝氏をゲストティーチャーに招いて講話をしていただきました。子どもたちは、若楠小の真のリーダーになるにはどうしたらよいか、真剣に話を聴いて考えました。貴重な話だけでなく子どもたちの質問に丁寧に答えていただきました。ありがとうございました。

今日学んだことで、自分中心の視点を空からの視点に変えるのが大事だと考えました。リーダーとして必要なことは、行動力、コミュニケーション、信念、決断力が大切なんだと改めて思いました。

- ・みんなのために動くには自分から動くことがとても大切。これからは下級生のために自分から動こうと思った。
- ・6年生がいいお手本になれば、下級生がそれをまねてついていく、という考えがすごいと思いました。
- ・「水は上がったら下に流れる」と聞いて、一年生のそじの教え方も、まずは自分がしっかりやっているところを見せて、お手本になろうと思いました。
- ・リーダーに必要なことを聞いて、今の私に足りないものに気付くことができました。私はいつも思っていることを行動に移すことができないので、行動力を大切にします。

・リーダーに必要なことを聞いて、今の私に足りないものに気付くことができました。私は、いつも思っていることを行動に移すことができないので、行動力を大切にします。

- ・話を聞いて、私は自分のことだけしか考えていなかったもので、別の視点から人のことを考えるようにします。
- ・一人一人が目標をもって実現できるように、みんなが一つになって協力し合うことも大切だと思った。
- ・これからのひびき活動では、自分が本当に思ったことはペアの子に伝えていこうと思います。そして、自分のことだけを考えないで、みんなのことを考える人になりたいです。
- ・自分が聞きたかったことがよくわかってモヤモヤが晴れました。みんな同じように悩んでいて、少しほっとした気もあります。

～6年生の振り返りより～